

| | | |
|--------------------------|------------|-------------------------------|
| <p>東日本大震災 対策本部情報</p> | <p>23号</p> | <p>2011/03/21 14:20現在</p> |
|--------------------------|------------|-------------------------------|

各地本委員長殿

「たしろ かおる」釜石、大槌、宮古を訪問し

組合員や被災住民を激励！

3月20日、田城議員は盛岡地本とともに津波で甚大な被害を受けた、釜石市、大槌町、宮古市を訪問し、組合員や住民を激励し支援物資を手渡すとともに意見交換を行いました。

国道45号線沿いは、津波で壊滅状態です。大槌町では多くの町の職員も未だに行方不明であり、行政自体が機能していない中で、住民は体育館などにすし詰め状態で避難生活を強いられて混乱をきたしています。一刻も早い行政自治の回復が求められています。

また、釜石支部の組合員との意見交換では、山田線の復旧が沿線住民に希望を与え街の復興にもつながると、一日も早く山田線の復旧を臨む要請がありました。

山田線沿線は津波によって、鉄橋や駅、レールなど鉄道の設備も押し流されています。そして、工場、病院や商店、住宅などを含めて町全体が壊滅状況です。

そうした状況でも釜石支部の組合員は、JR東労組全組合員の思いをしっかりと受けとめ前を向いて進んでいます。



被災地を訪問



宮古の組合員を激励

J R 東労組本部